

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	グリーフサポートラル大津
活動テーマ	「つながろう 守ろう 大切ないのち」を合言葉に、大切な人を亡くした方々に居場所を提供し、そのグリーフに寄り添い、互いに交流し、地域でつながることで、遺族の新たな出発を支援していく。

定例会



講座 いのちの看取り



講座 心身のケアをアロマで



アウトリーチ活動 気持ちを花で



<目的>人は、支え・支えられて生きている。人生でグリーフを抱え人々に、安心して語り合える場所を提供し、悲しみに寄り添い、孤立を防ぎともに生きることを目指す。支援者を主にした支援への情報提供や講座を開催し、支援者の学びを深める。

<活動の実施方法、内容>

- ・毎月第4土曜日の定例会
- ・毎月第2木曜日、大津市の市民活動の場でのアウトリーチ活動
- ・年間4回、主に支援者のための講座の開催。「心身のケアをアロマで」「自死遺族から学ぶ～『凧の会おうみ』～当事者から」「いのちの看取り～ビハラー僧の立場から」「瞑想～自分を観る」を実施した。
- ・支援者のための研修会への参加、活動を広めるための情報発信。
- ・大津市社会福祉協議会とも連携し、活動の情報発信をした。

<活動で得られた成果>

- ・遺族一人ひとりに合った適切な支援により、グリーフからの再出発が図られた。
- ・広く情報発信することにより、活動への理解と支援の輪が広がった。
- ・遺族支援の活動は地域の課題でもあることを認識した。かつての地域共同体が見失われた今、遺族支援活動を通して、「つながりをたどっていけば、誰かが誰かを知っている、そして、隣人に緩やかな関心を寄せていく」という緩やかなネットワークの構築を目指し、今後も活動に励んでいきたい。